

いのちの言の葉

「命」(理科)

平成20年度 富山市立上滝小学校 5年

富山県教育委員会 平成20年度いのちの教育支援事業 平成20年7月7日実施

「いのちのリレー」

立山青少年自然の家エコティーチャー岩城俊平

先生から、命の不思議さ、すばらしさについてお話を聞きました。

岩城 俊平先生のプロフィール

- ・ 元中学校理科教師、元新庄中学校長
- ・ 現在、立山青少年自然の家でエコティーチャーを務める。



いのちのリレーの話聞いて、生き物はつながり合って生きていて、むだな命はないんだと思いました。

いのちの大切さを知りました。これからは危険なことをしないようにして、いのちのリレーをしたいです。

【内容】

いのちのリレー

私たち人間も今まで一度も途切れることなくいのちのリレーをしてきているんだよ。

リレーの仕組み

「たまご」を調べることで、リレーの仕組みを考えてみよう。

いのちといのちのつながりと人間としてのルール

自然の中のいのちには、むだなものは一つもないんだよ。だれもが幸せになるのを邪魔してはいけない。これは、人間としての大切なルール。

ゆずり葉

お正月に「ゆずり葉」を飾るのは、祖父母から父母へそして孫へとゆずれるようにと祈ってのこと。

いのちの大切さがよく分かりました。ひよこはどの部分から生まれてくるのかも初めて知りました。

「人の卵子に黄身はあると思いますか。白身はあると思いますか。」今まで考えたこともない質問に子供たちの目はきらきらと輝き、自分の考えをどんどん発表していました。

